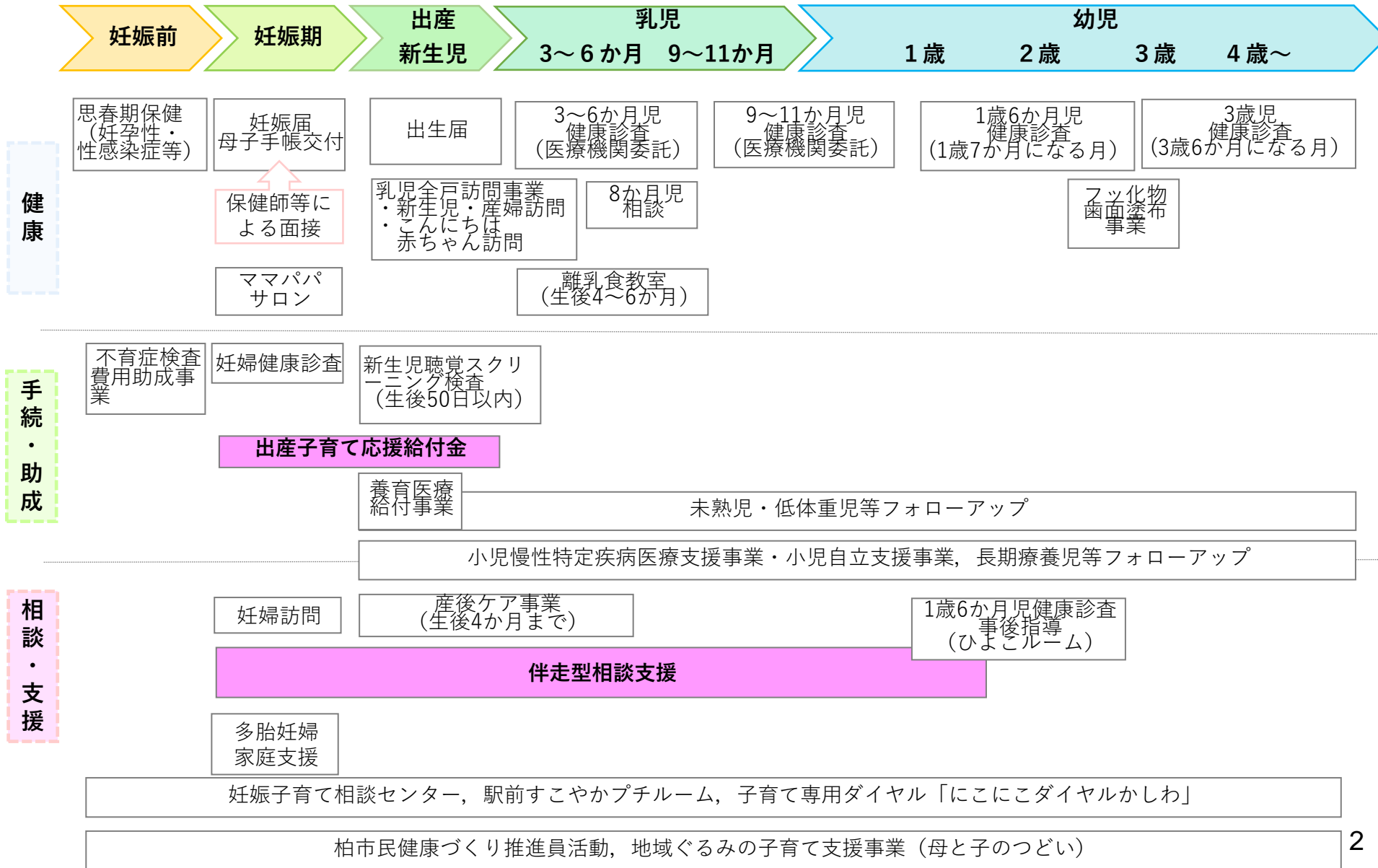


# 柏市母子保健事業の 取り組みについて

- 1 柏市母子保健事業の推移
- 2 令和 4 年度重点的な取り組み
- 3 令和 5 年度重点的な取り組み

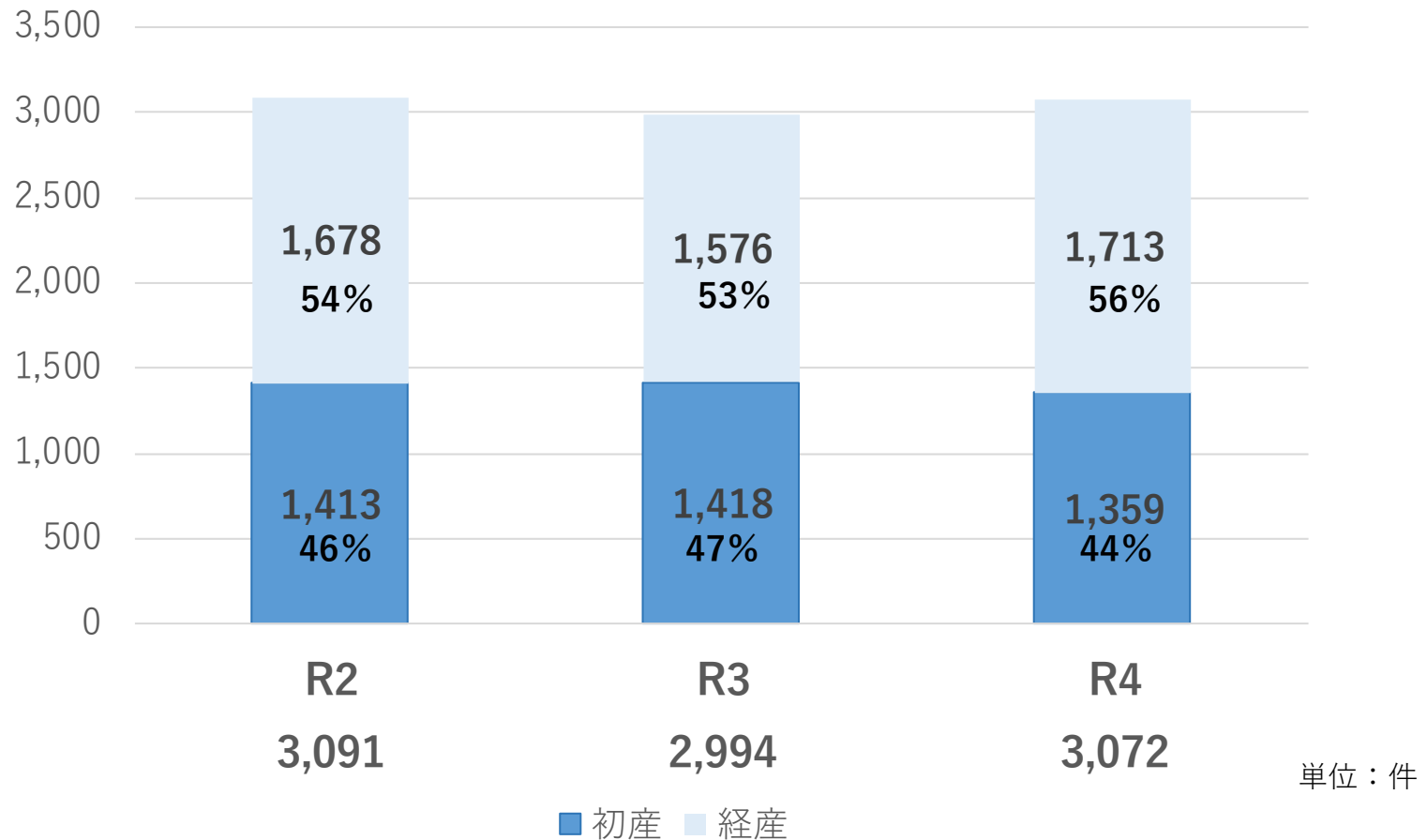
# 柏市の母子保健体系

(令和5年度)



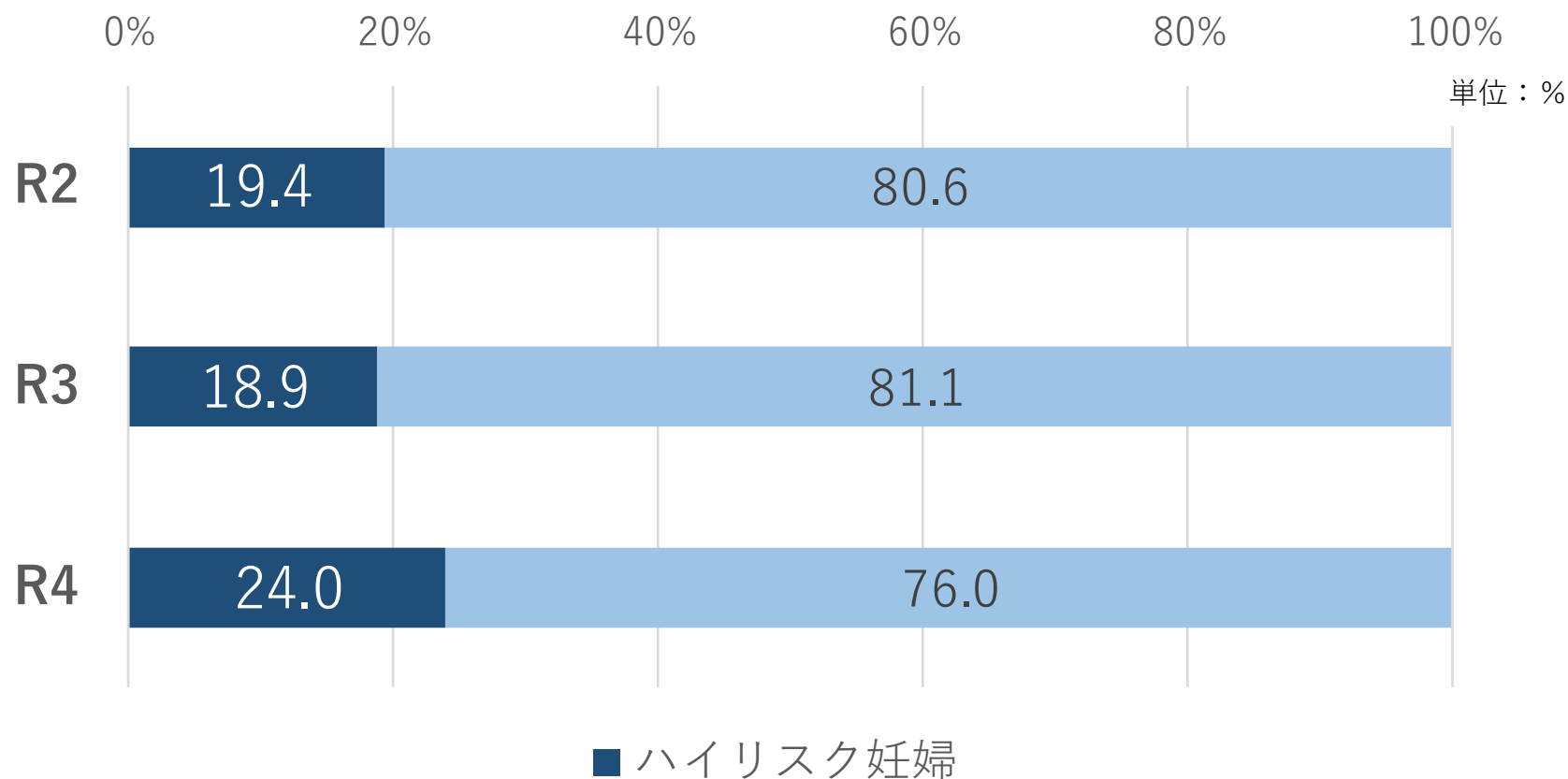
# 1 母子保健事業の推移

## (1) 妊娠届出数



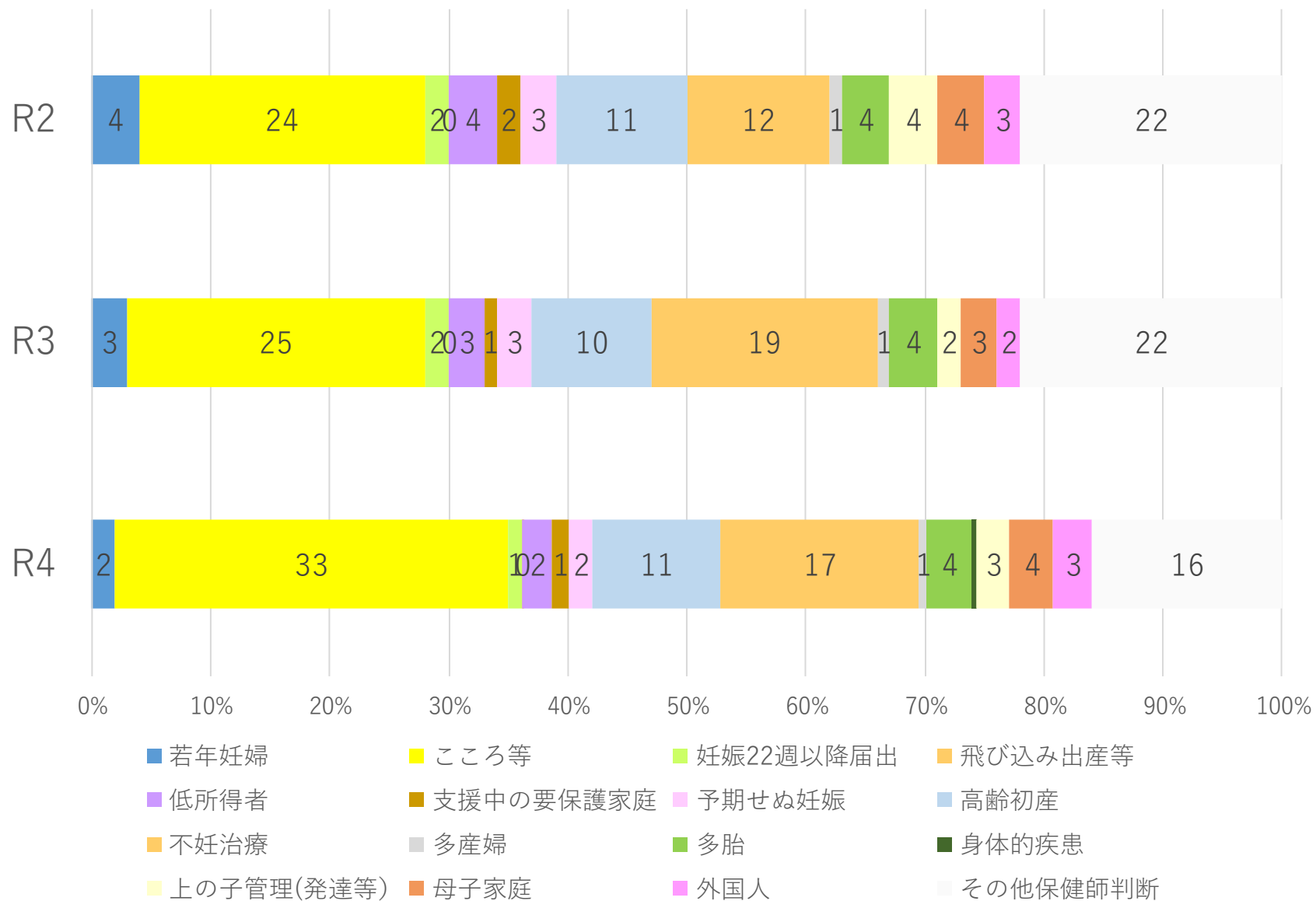
- ・ 妊娠届出数は3,000件前後で推移している。
- ・ 妊娠届出数の初産，経産の割合は，経産が多い傾向である。

## (2) 妊娠届出数の内ハイリスク妊婦の割合



ハイリスク妊婦の割合はH30～R3が約20%前後だったのが、R4年度は24%と上昇し、約4人に1人がハイリスク妊婦となっている。

### (3) ハイリスク妊婦の管理要因内訳 (延件数, 転入含む)



・ハイリスク妊婦の管理要因内訳では、「こころ等」が最も多く、令和4年度は更に増加している。

## (4) 乳児家庭全戸訪問事業の実施状況

	R2	R3	R4
対象者数	3, 309	3, 161	3, 020
面談者 (率)	3, 164 (95.6)	3, 016 (95.4)	2, 927 (96.9)

単位：件，%

- ・ 乳児家庭全戸訪問事業の対象者は減少傾向にあるが、面談率は微増している。

## (5) 産後ケア事業の利用状況について

\* 産後ケア事業：産後に家族等から十分な育児等の支援が得られず、心身の不調や育児不安等を抱える母親とその子を対象（産後4か月未満の母と乳児）に、産後も安心して子育てができるよう宿泊または通所サービスを提供するもの（利用上限：7日以内）。令和3年度よりこども福祉課(現：こども支援室)より地域保健課へ事業が移管。

		R2	R3	R4	
実利用母子組数		104組	146組	187組	
延利用 日数	宿泊型	142日	183日	178日	
	デイサー ビス型	個別	373日	525日	695日
		グループ1日	— (※コロナウイル ス感染症の感染拡 大に伴い中止)	— (※コロナウイル ス感染症の感染拡 大に伴い中止)	— (※コロナウイル ス感染症の感染拡 大に伴い中止)
		グループ半日	31日	11日 ※下半期中止	—
	アウトリーチ	—	—	7日	
	計	546日	719日	880日	
平均利用日数	宿泊型	5.68日	5.72日	5.63日	
	デイサービス型	5.53日	4.57日	3.80日	

- ・ 利用実組数は年々増加傾向である。

## (6) 幼児健康診査実施状況

### ① 1歳6か月児健康診査

	R 2	R 3	R 4
対象者数	3, 4 9 0	3, 5 4 9	3, 3 7 6
受診者数	3, 2 3 7	3, 2 2 8	3, 1 9 5
受診率 (%)	9 2. 8	9 1. 0	9 4. 6

単位：件，%

### ② 3歳児健康診査

	R 2	R 3	R 4
対象者数	3, 7 0 8	3, 7 4 1	3, 6 9 4
受診者数	3, 4 6 7	3, 2 9 5	3, 4 4 1
受診率 (%)	9 3. 5	8 8. 1	9 3. 2

単位：件，%

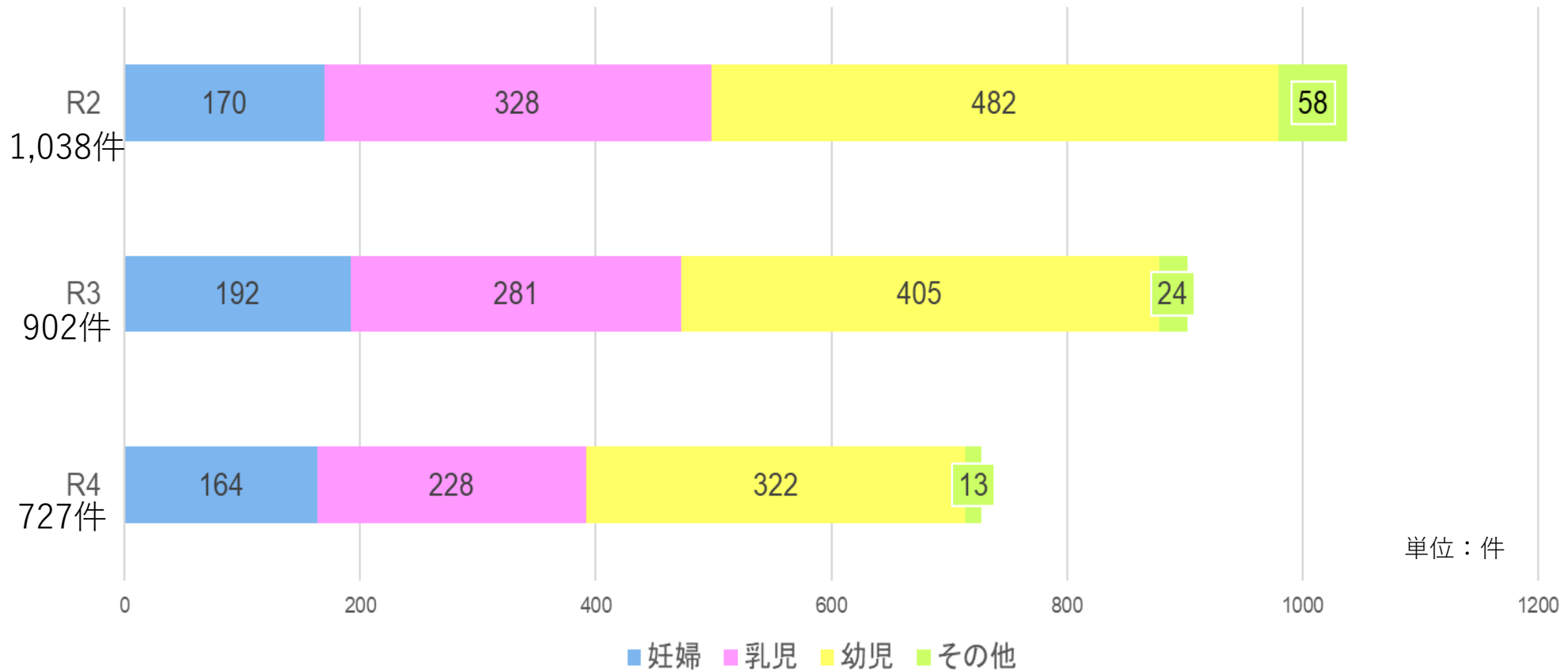
・令和4年度は，1歳6か月児健康診査，3歳児健康診査ともに受診率が増加した。



## (7) 他機関からの情報提供（連携状況）

### ①要支援受付票の収受数（支援対象者）

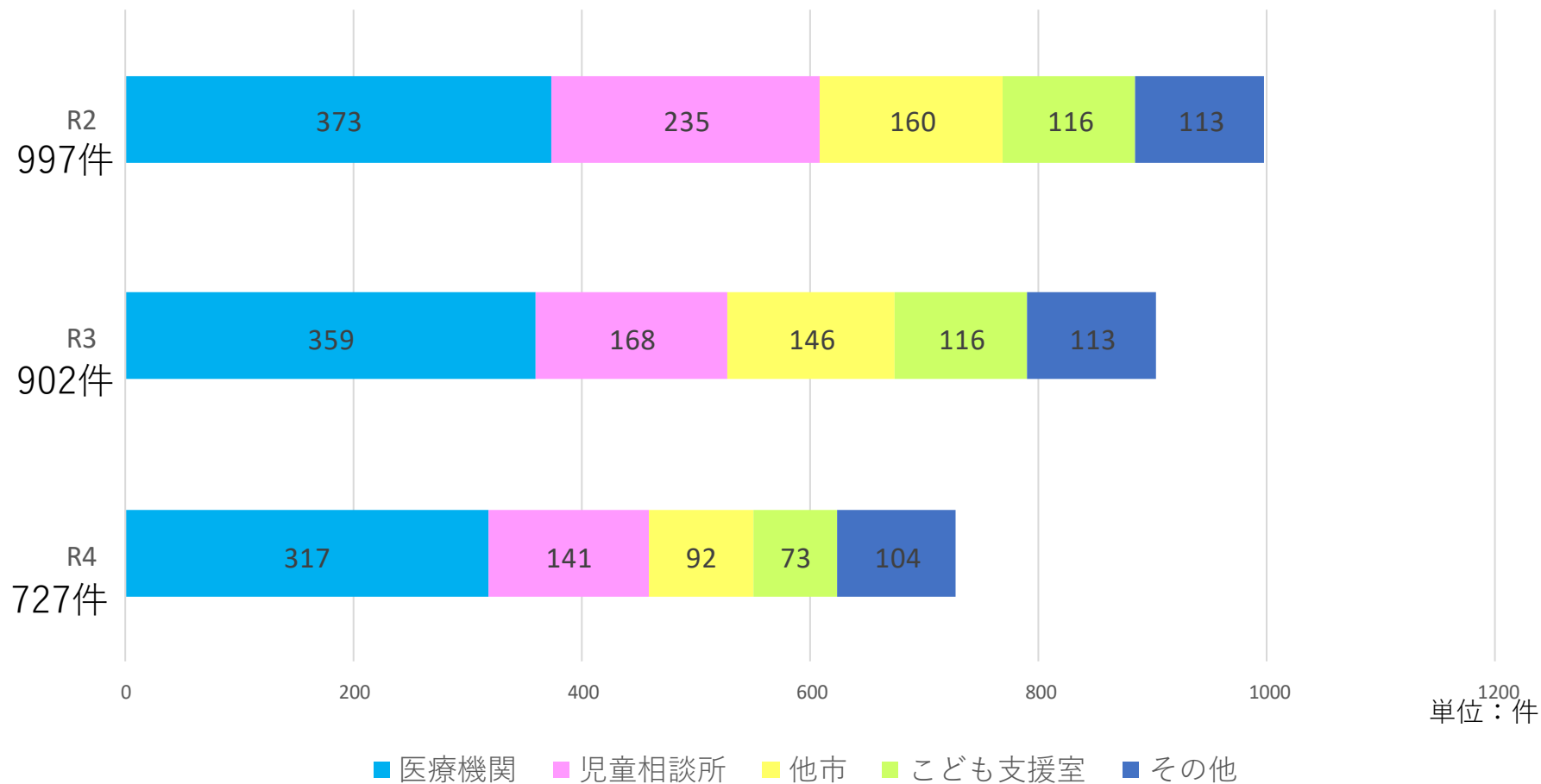
\* 要支援受付票：他機関や他市等からの情報提供を記録するもの。介入・支援および連携促進の機会として活用。



単位：件

- ・ 要支援受付票の収受数は減少傾向にある。
- ・ 支援対象者は、幼児に関する情報提供が多かった。

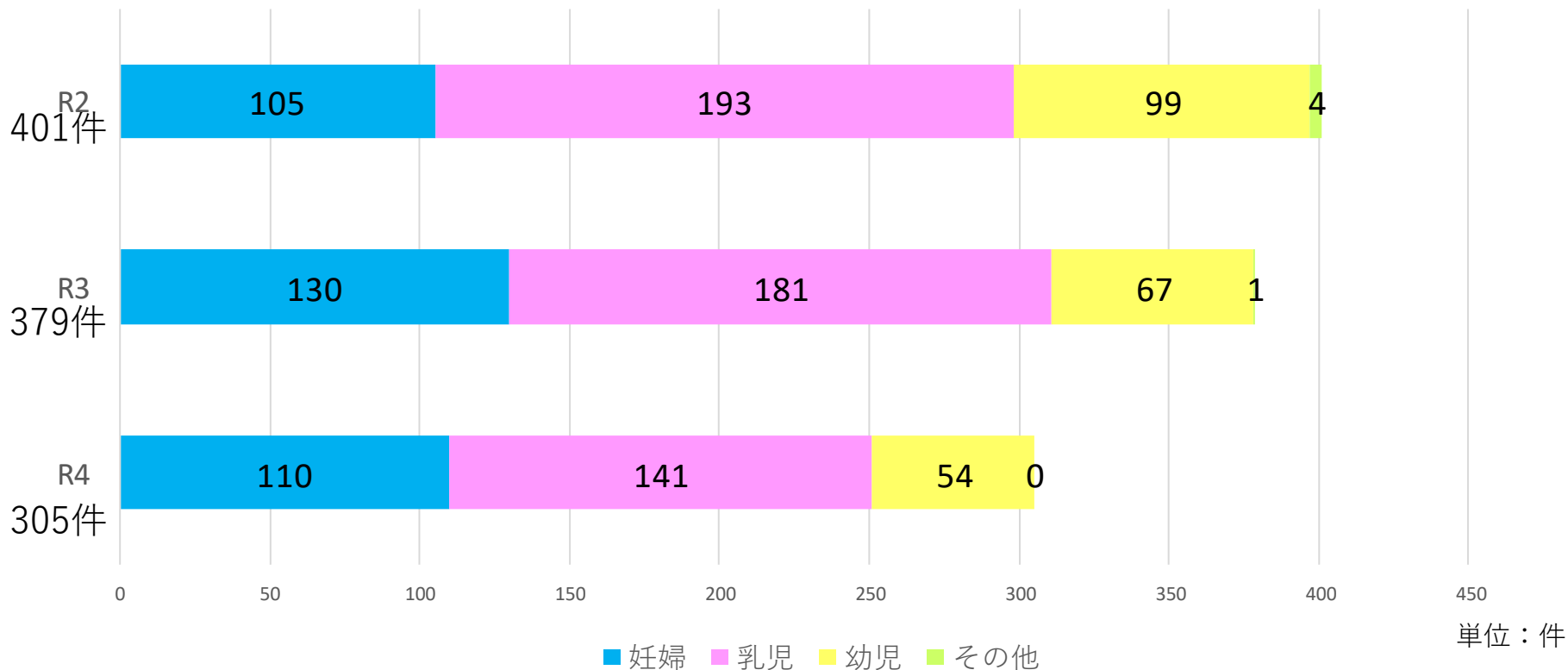
## ②要支援受付票の収受数（把握経路）



- ・ 要支援受付票の把握経路は，医療機関からの情報提供が最も多かった。

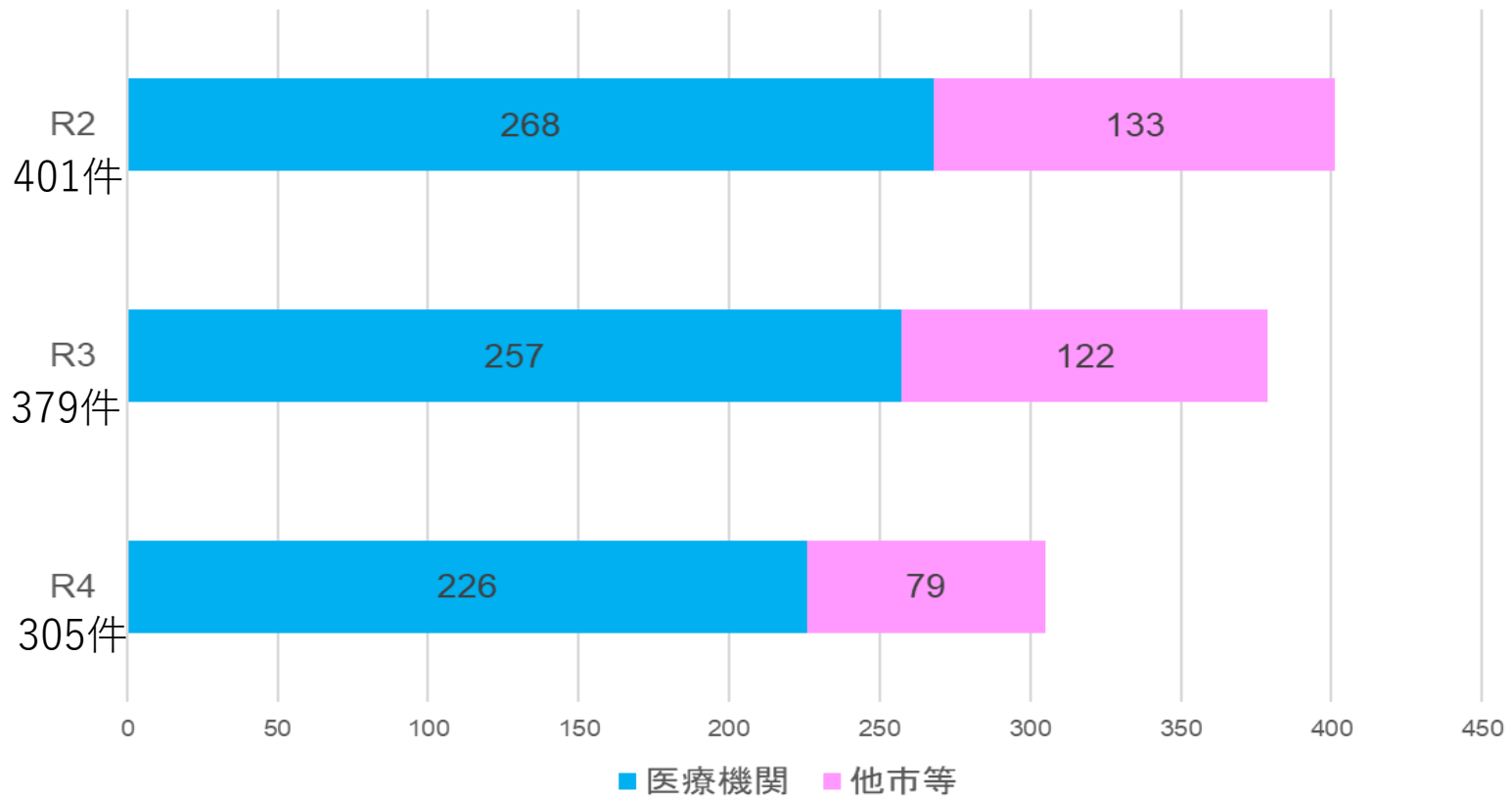
### ③サマリーの収受数（支援対象者）

\* サマリー：他機関や他市等からの継続支援依頼の情報提供書。介入・支援および連携促進の機会として活用。



- ・ サマリーの収受数は減少傾向にある。
- ・ 支援対象者は、乳児に関する情報提供が多い。

#### ④サマリーの収受数（把握経路）



- ・ サマリーの把握経路は，医療機関からの情報提供が多かった。

## 2 令和4年度重点的な取り組み

### (1) 妊娠期からの切れ目ない支援の充実

#### ○周産期メンタルヘルス支援の体制強化

- ・周産期メンタルヘルスカンファレンスを定例で開催した。

#### ○産後ケア事業を通じた切れ目ない支援の強化

- ・受託施設を拡大し、また、新たにアウトリーチ型（訪問型）を開始した。

#### ○母子保健従事者の人材確保、人材育成

- ・OJTを活用した人材育成、オンライン研修や復命研修を実施した



## 柏市産後ケア事業



出産後、家族等から十分な育児等の援助が受けられず、特に育児支援を必要とする家庭を対象に、宿泊または通所や訪問のサービスを利用して、心身のケアや育児サポートを行い、産後も安心して子育てができるように支援します。

詳細はHPでもご確認ください⇒



### 1 利用できる方

(以下の条件すべてを満たしていることが必要になります)

- ・柏市に住民票のある産後4か月未満のお母さんと赤ちゃん
- ・家族等から家事、育児の支援を受けられない心配のある方
- ・産後に心身の不調または育児不安等がある方

※早産のかたや、多胎のかたは、詳しい条件をお問い合わせください。

### 2 ケアの内容

- (1) お母さんのケア（産後の生活のアドバイス、母乳相談、心身のケアなど）
- (2) 赤ちゃんのケア（成長発達の確認、観察ポイントのアドバイスなど）
- (3) 育児相談、沐浴・授乳等の育児指導、育児情報の提供など

### 3 サービスおよび利用施設

※利用はいずれも7日以内です。

【宿泊型】※1泊2日の場合、2日の利用となります。



施設名称	所在地・電話番号	対象月齢
あびこ助産院	我孫子市我孫子 1854-11 Tel. 04-7179-7321	生後2か月未満
綾瀬産婦人科 併設 綾瀬産後ケア	東京都葛飾区小菅 4-8-10 Tel. 03-3838-6588	生後60日まで
千葉西総合病院	松戸市金ヶ作 107-1 Tel. 047-384-8111	生後4か月未満

【デイサービス型】

施設名称	所在地・電話番号	対象月齢
あびこ助産院	我孫子市我孫子 1854-11 Tel. 04-7179-7321	生後2か月未満
綾瀬産婦人科 併設 綾瀬産後ケア	東京都葛飾区小菅 4-8-10 Tel. 03-3838-6588	生後120日まで
おおたかの森助産院	流山市おおたかの森北 一丁目25番地6 Tel. 04-7168-0080	生後4か月未満
くぼのやウィメンズ ホスピタル	柏市中央 2-2-12 Tel. 04-7164-2230	生後4か月未満
千葉西総合病院	松戸市金ヶ作 107-1 Tel. 047-384-8111	生後4か月未満
ゆりかご	柏市大室 1311-50 Tel. 090-3914-8873	生後4か月未満

【訪問型】

千葉県助産師会	千葉県助産師会に所属している助産師が、 ご自宅に伺います。	対象月齢 生後4か月未満
---------	----------------------------------	-----------------

### 4 利用方法

- (1) 問い合わせ ※出産予定日2ヶ月前～利用希望日初日の14日前までに  
・地域保健課(04-7167-1257)に連絡⇒申請についてご案内します。
- (2) 利用申請(面談・訪問・オンラインなど)  
・面談や訪問等で市が状況確認し、利用対象者かどうか審査をさせていただきます。  
※審査に2週間ほどかかりますので、余裕をもって申請してください。  
・心身の不調等については、主治医等に状況を確認させていただきます。  
・利用対象者となった場合は、利用後も定期的な家庭訪問等をさせていただきます。
- (3) 利用申請～利用決定後の流れ  
・審査により利用可否決定⇒利用決定通知書(却下通知書)を送付いたします。  
・利用が決定した場合：①施設の利用に係る説明(同封)をご確認ください。  
②本人より施設に連絡し、利用日の決定をしてください。  
※妊娠中の方は利用決定通知書が届き次第まず施設へ連絡し、  
出産後に再度連絡をして利用日の調整をお願いします。
- (4) サービスを利用後、本人より直接施設に自己負担額をお支払いください。
- (5) 産後ケア事業の利用を終えた方にお手紙を郵送します。  
お母さんとお子さんの心身の状況を確認させていただきます。

### 5 自己負担額

サービス・種別		自己負担額(1日あたり)		
		生活保護世帯	市民税所得割非課税世帯	左記以外の世帯
宿泊型		0円	1,500円	3,000円
	多胎児	0円	多胎児 250円	多胎児 500円
デイ サービス型	個別	0円	1,000円	2,000円
		多胎児 0円	多胎児 200円	多胎児 400円
	グループ	0円	500円	1,000円
		多胎児 0円	多胎児 100円	多胎児 200円
訪問型		0円	500円	1,000円
	多胎児	0円	多胎児 100円	多胎児 200円

- ◆1日あたりの自己負担額は産婦、乳児1名の料金です。多胎児(ふたご・みつご等2人目以降1人あたり)料金は1日あたりの自己負担額に追加します。
- ◆上記自己負担額区分は、当該年度の課税状況(4～7月の申請については、前年の世帯の課税状況)が適用されます。

### 6 注意事項

- 施設の空き状況により、希望する日の利用ができない場合があります。
- 利用サービス(宿泊型、デイサービス型、訪問型)の変更がある場合は、事前に柏市柏市地域保健課への変更申請が必要です。
- 利用開始後の施設の変更はできません。
- 持ち物、スケジュール等利用に関することは、各施設の説明にてご確認ください。
- 母子に疾病がある場合や施設において集団生活に適さないと認められる時は、利用できないことがあります。
- 施設利用時にお仕事を持ち込むことはご遠慮ください。
- やむを得ずキャンセルする場合は、料金が発生することがあります。



### 7 問い合わせ

※申請前に一度ご相談ください

柏市 健康医療部 地域保健課 〒277-0004 柏市柏下65-1 ウエルネス柏3階  
TEL: 04-7167-1257(直通) FAX: 04-7167-1732

## (2) 健康づくりを意識した地域活動，母子保健活動の推進

- 地域での子育て支援活動，健康づくり活動の推進
  - ・感染対策を講じた上で，推進員の赤ちゃん訪問や母子のつどい，地域健康講座，文化祭への参画等の地域活動を再開することができた。
  
- ライフステージ別ポピュレーションアプローチの推進
  - ・啓発ワーキングを開催し，柏市母子保健計画中間評価からの7つの課題を意識した啓発を実施した。
  - ・電子親子手帳では，市民ニーズに即したコンテンツ配信を実施し，登録者数増加につながった。

### **(3) 災害時母子支援体制の整備**

- ・ 災害時の助産師会との協定締結に基づく，具体的な事業整備を行った。
- ・ こども健康ルームにて防災リュックの展示や避難経路の掲示を実施した。

### **(4) 新型コロナウイルス感染症対策を講じた母子保健事業，母子保健活動の推進**

- ・ 妊娠子育て相談センターの予約制を開始した。
- ・ ママパパサロンをオンラインでの実施に変更した。  
妊娠・出産に関する知識の伝達だけでなく，地域子育て支援拠点とWEBでつなぎ，拠点に来所した先輩ママパパの話の聞ける内容に変更した。
- ・ 幼児健康診査，個別離乳食教室等の各母子保健事業を感染対策を講じながら実施した。



### 3 令和5年度重点的な取り組み

#### (1) 特定妊婦・要支援家庭の早期発見のための仕組みの構築

- ・妊娠届出時面談の要支援者判断の質の向上(計画的な人材育成)を図る。
- ・関係機関との連携を通じた多様な対象者へのきめ細やかな支援体制を整備していく。

#### (2) 妊産婦や乳幼児の切れ目ない支援の強化

- ・令和8年度開設予定の(仮称)柏市子ども・若者総合支援センターにおける乳幼児相談支援対応を見据え、体制の強化を図る。

### (3) 出産・子育て応援給付金の安定的な運用と伴走型相談支援体制の強化

- ・令和5年2月に開始した出産・子育て応援給付金について、給付金支給スキームの構築と安定的な運用を図る。
- ・妊娠8カ月アンケートによる産前の支援体制の強化及び新たなニーズを調査する。
- ・各母子保健事業と伴走型相談支援の連携調整を図る。


#### 柏市出産・子育て応援給付金事業

柏市では、国の施策に基づき、妊娠期から出産・子育てまで一貫して子育て家庭に寄り添い、様々なニーズに即した支援につなぐ**伴走型相談支援**を充実し、**経済的支援**と一体的に実施します。

**伴走型支援の流れ**

- 妊娠届出(必須)**
  - 妊娠届出時に面談をします。出産までの見通しをたてたり、利用できるサービスを確認します。(予約制) ※妊娠届出は委任状で代理届出可能ですが、伴走型支援の面談は妊婦本人に限ります。  
☞ 面接終了後に**出産応援給付金(5万円)**の申請案内を交付します。
- 妊娠7か月頃アンケート回答(必須)**
  - 妊娠7か月頃アンケートに回答します(必須)。妊娠子育て応援プランにアンケートのご案内を挿入しています。妊娠8か月の面談を希望されないかとも回答をお願いします。
- 妊娠8か月頃面談(希望者)**
  - アンケートをもとに面談します。(希望者)産前産後の過ごし方や、産後の必要な手続きや利用できるサービス等を確認します。  
● 面談は来所(ウエルネス柏・柏駅前すこやかプチルーム)、オンライン面接(ZOOM)で行います。(予約制)
- 乳児家庭全戸訪問(必須)**
  - 生後4か月頃までに乳児家庭全戸訪問にて面談をします。育児の見通しを立てたり、仲間づくり、利用できるサービスを確認します。  
☞ 面談終了後に**子育て応援給付金(5万円)**の申請案内を交付します。
- 育児期**
  - 子育てに役立つ情報を「はぐはぐ柏」「柏市電子親子手帳すくすく柏」で発信しています。

詳細はホームページをご確認ください



#### **(4) (仮称) 子ども・子育て支援複合施設開設に向けた準備**

- ・ 子ども・子育て支援施設の分散化及び施設の狭隘化の解消や相談環境の充実化を図るため、柏駅前の子育て相談センター及び駅前すこやかプチルームを、新たに開設する(仮称)子ども・子育て支援複合施設への令和6年4月の移転に向け、準備を進める。

## 子育て世代包括支援センターによる包括的な支援体制の構築

- 妊娠前から子育て期にわたる切れ目ない支援を提供できることを目的とするもの
- 保健師等を配置して、妊産婦等からの相談に応じ、**健診等の「母子保健サービス」と地域子育て支援拠点等の「子育て支援サービス」を一体的に提供**できるよう、必要な情報提供や関係機関との調整、支援プランの策定などを行うとともに、伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施。
- 母子保健法を改正し、子育て世代包括支援センターを法定化（法律上は「母子健康包括支援センター」）※H29.4.1施行
  - 実施市町村数：1,647市区町村、2,486か所（R4.4.1現在）

